

こう か じゅく

令和9年度「いしかわ耕稼塾」本科・予科 研修生募集要項

1 研修理念

「いしかわ耕稼塾」では、石川県での就農を志す方を対象に、地域農業を持続的に発展させるための「確かな技術や知識」の習得だけでなく、生業として所得を確保できる「経営者としての能力」を総合的に身に付け、地域農業の力強い担い手となる人材を育成します。

2 募集区分・目的・人員

区 分	目 的	募集人員・対象者
本 科	栽培の基礎知識から実践的な栽培技術、経営管理の手法などを広く習得し、本格就農を目指します	20名程度 <u>入塾時（令和9年4月1日時点）</u> <u>に概ね60歳未満の方</u>
	Aコース：週5日の実習と講義を実施	
	Bコース：就業を継続しながら、週1日以上の実習と講義（e-ラーニング併用）を実施	
予 科	基本的な栽培実習を通じて、栽培の基礎知識や技能を習得し、直売所への出荷など、ライフスタイルに合わせた就農を目指します	20名程度 <u>入塾時（令和9年4月1日時点）</u> <u>に65歳未満の方</u>

【 本 科（Aコース） 】

研修期間	1～2年 ※研修開始時期は受講生と相談のうえ決定
研 修 日	週5日（月曜日～金曜日） 8:30～17:00 約240日/年 ※収穫時期などは早朝開始となる場合もあります。 ※土、日、祝日は必要に応じて当番制となります。
研修部門	野 菜 ・ 花 き ・ 果 樹 ・ 水 稻 ・ 畜 産
研修内容	実 習：(1)石川県農林総合研究センター河北潟試験地内「いしかわ耕稼塾研修ほ場」での共同作業による栽培技術等の実習（野菜） (2)石川県農林総合研究センター・畜産試験場等での栽培（飼養）技術等の実習（花き・果樹・水稻・畜産） (3)農家派遣研修 (4)農業機械研修 講 義：作物栽培、土壌肥料、営農計画作成、農業簿記等の農業経営に必要な基礎知識 その他：先進農家視察、流通・販売に関する講義
研修場所	実 習：石川県農林総合研究センター（金沢市才田町） 水稻・果樹・花き 〃 いしかわ耕稼塾研修ほ場（河北郡津幡町字湖東） 野菜 〃 砂丘地農業研究センター（かほく市内日角） 果樹（ぶどう） 〃 畜産試験場（羽咋郡宝達志水町坪山） 畜産 講 義：石川県農林総合研究センター（金沢市才田町）等
研修体制	いしかわ耕稼塾専任講師の講義や実習による指導のほか、石川県農林総合研究センター研究員などの外部講師による講義を実施
費用負担	無料 但し、テキスト、大型特殊免許の取得費用は自己負担（30,000円程度） 作業に必要なハサミや長靴、雨具等は各自で用意 研修中の傷害保険は、耕稼塾事務局が一括で加入

※ 本科(Aコース)研修生は【就農準備資金（令和8年度事業名）】の要件を満たす場合、給付対象となることがあります。なお、令和9年度事業は変更になることもあります。

【 本 科（Bコース） 】

研修期間	1～2年 ※研修開始時期は受講生と相談のうえ決定
研 修 日	週1日以上（月曜日～土曜日のうち1日以上） ※研修日時は相談のうえ決定します。 ※収穫時期などは早朝開始となる場合もあります。
研修部門	野 菜（主要な品目のみ）
研修内容	実 習：石川県農林総合研究センター河北潟試験地内「いしかわ耕稼塾研修ほ場」での共同作業による栽培技術等の実習 講 義：作物栽培、土壌肥料、営農計画作成、農業簿記等の農業経営に必要な基礎知識（e-ラーニングによる受講も可能） その他：先進農家視察、流通・販売に関する講義（希望者）
研修場所	石川県農林総合研究センター河北潟試験地内「いしかわ耕稼塾研修ほ場」及び「河北潟農業研修館」（河北郡津幡町字湖東）
研修体制	いしかわ耕稼塾専任講師の講義や実習による指導のほか、石川県農林総合研究センター研究員などの外部講師による講義を実施
費用負担	無料 但し、テキストは自己負担（5,000円程度）、大型特殊免許の取得を希望する場合は自己負担（25,000円程度） 作業に必要なハサミや長靴、雨具等は各自で用意 研修中の傷害保険は、耕稼塾事務局が一括で加入

【 予 科 】

研修期間	1年（令和9年4月～令和10年3月 又は 令和9年8月～令和10年7月）
研 修 日	週1日（水曜日または土曜日のいずれか） それぞれ 9:00～15:00頃
研修部門	野 菜（夏野菜、秋冬野菜）
研修内容	実 習：(1)共同作業による研修用ほ場（ハウス、露地）での栽培実習 (2)個別作業による研修用ほ場（露地）での栽培実習 講 義：夏野菜、秋冬野菜の栽培方法及び農業の基礎知識 その他：一部の本科の講義や栽培実習などへの参加・聴講（希望者）
研修場所	石川県農林総合研究センター河北潟試験地内「いしかわ耕稼塾研修ほ場」及び「河北潟農業研修館」（河北郡津幡町字湖東）
研修体制	いしかわ耕稼塾専任講師の講義や実習による指導を実施
費用負担	無料 但し、テキストは自己負担（5,000円程度） 作業に必要なハサミや長靴、雨具等は各自で用意 研修中の傷害保険は、耕稼塾事務局が一括で加入

4 申込手続

- (1) 申込書類：①**入塾申込書**（写真を添付したもの）（申込者全員）
②**作文**（題：「私が目指す農業経営」800字以内）（本科希望者のみ）
- (2) 申込期間：令和8年8月10日（月）～令和9年1月31日（日）

{	第一期 令和8年 8月10日（月）～令和8年 9月25日（金） 第二期 令和8年 9月26日（土）～令和8年11月23日（月） 第三期 令和8年11月24日（火）～令和9年 1月31日（日）（消印有効）
---	---

※上記期間に限らず、入塾に関する相談は随時対応します。
- (3) 申込方法：下記の「お問い合わせ先」まで郵送またはメールでご提出下さい。
(持参される場合は申込期間内の平日8時30分～17時15分まで。)
- (4) 申 込 先：下記の「お問い合わせ先」

※申込書に記載された個人情報、いしかわ耕稼塾研修生の選考及び、合格後のいしかわ耕稼塾業務以外に使用しません。なお、ご提供いただいた入塾申込書は返却いたしませんので御了承下さい。

5 研修生の決定

第一次審査（申込者全員）

申込書類による書類審査を実施し、その結果は郵送またはメールで通知します。

【通知時期】 第一期 令和8年10月上旬
第二期 令和8年12月上旬
第三期 令和9年2月中旬

第二次審査（本科希望者のみ）

外部審査員を含めた面接による審査を実施し、その結果は郵送またはメールで通知します。

※面接は対面で実施しますが、県外在住者はオンライン面接も可能です。

【通知時期】 第一期 令和8年10月下旬
第二期 令和8年12月下旬
第三期 令和9年3月上旬

6 お問い合わせ先

(公財)いしかわ農業総合支援機構 （いしかわ耕稼塾 担当：諸角、津川）

〒920-8203 金沢市鞍月2丁目20番地 石川県地場産業振興センター新館4F

TEL:076-225-7621 FAX:076-225-7622 HP:<http://www.inz.or.jp/> E-mail:info@inz.or.jp